

◆アイデアの概要

<p>タイトル</p> <p>ガーデンシュレッダーの普及を促進し、可燃ごみを削減する</p>
<p>内容</p> <p>最近、ガーデニング、庭への趣味を持たれる世代も増えており、ごみ収集日に地区のごみ集積場を廻ってみると、樹木の剪定した枝や葉が相当量ごみとして出されている。</p> <p>我が家の庭にも果樹や樹木を植えており、剪定すると大量の樹木の枝葉が出る。この状況は多くの家庭でも、同じであろうと推定される。我が家ではガーデンシュレッダーでチップ状にして鶏糞とブレンドし果樹・植木の根元に散布、腐植土へ転換することで、ごみを有機肥料に変えている。ガーデンシュレッダーの購入に、市が補助金を出して支援し、普及を図り、焼却ごみの削減を図る。</p> <p>我が家のチップへの処理量 60kg/月これを乾燥鶏糞 15kg とブレンド、樹下へ散布。最終的には発酵により、有機物は二酸化炭素になるが、クリーンなゆっくりとした転換で環境負荷が少ない。</p>
<p>期待されるごみ減量効果</p> <p>燃やせるゴミの排出量 1%の削減 年間 460 トンの削減</p> <p><我が家での実施例></p> <p>年間約 700kg の焼却ごみの削減。一戸建の家屋は 46000 世帯 5%の世帯が導入し、我が家の 1/3 200kg の処理をしたとすると、年間 460 トンの削減となる。</p> <p>何らかの理由で、土壌への転換できず、焼却ごみとして出すとしても、チップにすることで容量が 1/10 へ削減でき、収集・運搬の効率が大幅に改善されると期待できる。ガーデンシュレッダーの価格は 3-4 万円、2 万円の助成で 4600 万円、使用期間を 10 年とすれば、460 万円/年の助成に該当する。</p>